

日立HCIソリューション for Azure Local 製品仕様

■ 第5世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリー対応 / 第4世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリー対応

モデル				日立HCIソリューション for Azure Local			
				スタンダードモデル		高性能モデル	
ノード (サーバモデル)				HA8000V/DL360 Gen11 8SFF		HA8000V/DL380 Gen11 8SFF	
ノード あたりの高さ				1U		2U	
ノード数				クラスターノード： 3ノード ～ 管理用ノード： 1ノード (HA8000V/DL360 Gen11 8SFF)			
ノード追加単位				1			
ハイパーバイザー/SDS				Hyper-V / Storage Spaces Direct (S2D)			
ノード (サーバ) 仕様	プロセッサ			第5世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリー (最大2) / 第4世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリー (最大2)			
	メモリー容量			128GiB ～ 8TiB			
	ネットワーク インターフェース	標準ネットワーク		iLO 6 リモート管理用LAN 1Gb × 1(RJ-45)			
		ノード間通信		10GBASE-SR ×2 または 25GBASE-SR ×2			
	最大ストレージ 搭載数	オールフラッシュ	キャッシュ	－		－	
			キャパシティ	6.4TB SSD x10		6.4TB SSD x16	
	電源			100-120 V (50/60 Hz) / 200-240 V (50/60 Hz)、最大2、冗長構成対応			
	運用管理ソフトウェア			Windows Admin Center			

■【販売終了】 第3世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリー対応

モデル				日立HCIソリューション for Azure Local		
				スタンダードモデル		高性能モデル
ノード (サーバモデル)				HA8000V/DL360 Gen10 Plus 8SFF	HA8000V/DL380 Gen10 Plus 8SFF	HA8000V/DL380 Gen10 Plus 24SFF
ノード あたりの高さ				1U	2U	2U
ノード数				クラスターノード： 3ノード ～ 管理用ノード： 1ノード (HA8000V/DL360 Gen10 Plus 8SFF)		
ノード追加単位				1		
ハイパーバイザー/SDS				Hyper-V / Storage Spaces Direct (S2D)		
ノード (サーバ) 仕様	プロセッサ			第3世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ・ファミリー (最大2)		
	メモリー容量			64GiB ～ 8TiB		
	ネットワーク インターフェース	標準ネットワーク		iLO 5 リモート管理用LAN 1Gb × 1(RJ-45)		
		ノード間通信		10GBASE-SR x 2 または 25GBASE-SR x2		
	最大ストレージ 搭載数	オールフラッシュ	キャッシュ	－	－	－
			キャパシティ	6.4TB SSD x8	6.4TB SSD x8	6.4TB SSD x24
		ハイブリッド	キャッシュ	800GB SSD x2	800GB SSD x2	3.2TB SSD x2
			キャパシティ	2.4TB HDD x6	2.4TB HDD x6	2.4TB HDD x22
	電源			100-120 V (50/60 Hz) / 200-240 V (50/60 Hz)、最大2、冗長構成対応		
	運用管理ソフトウェア			Windows Admin Center		

● HDD/SSDの容量表記は、1KB(キロバイト) = 1,000バイトで計算した物理容量です。メモリーの容量表記などで用いる1KiB(キビバイト) = 1,024バイトで計算した論理容量とは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

● Microsoft社のAzure Local認証を取得したハードウェアで構成する必要があります。

認証済のハードウェア構成については、「Microsoft Azure Local認証について」でご確認ください。

・Microsoft Azure Local認証について

https://www.hitachi.co.jp/products/it/windows_os/support/ws2019/ashci.html

● Storage Spaces Directデータ用のデバイスと接続するRAIDコントローラはバススルー設定でご利用ください。

HCI : Hyper-Converged Infrastructure SDS : Software Defined Storage